



交通安全情報

やまなし

CONTENTS

(2) 山梨県中学生交通安全弁論大会
山梨県中学生交通安全弁論大会優勝作品

(3) 第49回交通安全子ども自転車山梨県大会
交通安全広報写真入選決定！
交通安全協会入会のお願いです
(4) 各地区交通安全協会の活動

一般財団法人 山梨県交通安全協会
発行所
山梨県交通安全活動推進センター
TEL 055-280-5550
〒400-0202 南アルプス市下高砂 847
ホームページ
<http://www.yamanashi-ankyo.jp>

202号
回 覧

年末の交通事故防止県民運動 12月1日から31日まで実施



秋の全国交通安全運動パレード (南部地区)

年末の交通事故防止県民運動内容

平成30年度「年末の交通事故防止県民運動」(山梨県交通安全対策本部・山梨県交通対策推進協議会主唱)が12月1日(土)から31日(月)までの間、実施されます。

運動の**重点目標**は、

- ① 飲酒運転の根絶
- ② 早めのライト点灯・上向きライト活用の徹底と反射材使用の推進
- ③ 高齢者と子供の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止

です。

年末はなにかと気ぜわしくなり、仕事も忙しく、道路の渋滞も発生し、さらに飲酒の機会が多くなることから、交通事故の発生する要因が増加します。私たち県民一人一人が交通ルールを守り、正しい交通マナーを実践し、一人でも多く交通事故による犠牲者を減らしましょう。



軽自動車も多数準備しています。

70歳以上の方は免許更新に高齢者講習が必要です。

講習受けるなら山梨自動車学校で

☎ 055-280-5550

山梨県交通安全協会立 山梨自動車学校

山梨県中学生交通安全弁論大会

交通安全弁論大会で深澤穂乃花(武川中学)が優勝!

第60回山梨県中学生交通安全弁論大会(山梨県警察本部・(一財)山梨県交通安全協会共催)が10月26日、甲斐市の双葉ふれあい文化館で開催されました。大会は、交通安全について考えを述べるもので、県内12警察署管内の地区大会で選抜された14人が参加し、「論旨」「表現」「発表の態度」を基準に審査した結果、「安心・安全への第一歩」の演題で発表した北杜市立武川中学校3年深澤穂乃花さんが昨年に引き続き、2年連続して優勝しました。出場者は、全員、中学生の視点で自分の考えや感じたことを訴え、審査員をはじめとした聴取者全員が交通安全について考えさせられるものでした。

弁論の内容につきましては、「中学生交通安全弁論要旨集」を発行し、県下の中学校をはじめ、関係機関・団体に交通安全教育資料として配布します。

◇優勝

深澤 穂乃花(武川中学校3年)

◇準優勝

坂本 亜友莉(竜王中学校2年)

奥平 奈那(山梨大学教育学部附属中学校2年)

田村 綾望(河口湖北中学校3年)

◇優秀賞

安富 美佳(甲陵中学校3年)・市瀬 杏奈(三珠中学校2年)

佐藤 はな(上野原西中学校2年)・山口 鈴未(道志中学校2年)

清水 昭伸(早川中学校3年)・龍澤 摩耶(押原中学校3年)・高橋 輝(双葉中学校3年)

渡邊 滯(八田中学校2年)・白澤侑美夏(一宮中学校3年)・中村 美幸(松里中学校2年)(発表順)=以上敬称略



山梨県中学生交通安全弁論大会優勝作品

「安全・安心への第一歩」 深澤 穂乃花(武川中学校3年)

私は武川中学校の生徒会長。「皆さんが1日を安心して過ごせるよう挨拶運動に取り組んでいる。」「おはようございます。」「おはようございます。」先ほどの言葉に嘘はありませんが、実際の私の心境は少し違っていた。朝早く起きるのはつらいし、挨拶を返してくれない人もいる。そこには、積極的になれない自分がいた。

あの出来事がおこるまでは。

それは、母の運転する車に乗っていた時のこと、突然何かを避けるように、前の車がハンドルを切った。視界が開けた私たちの目の前には、胸元に白い杖と鞆をぎゅと握りしめたおばあさんが立ちすくんでいた。おそらく交差点を渡りきる前に信号が変わってしまったのだろう。

私はこの危険な光景に言葉を失った。しかし、母は違っていた。なるべく交通の邪魔にならないよう道路の端へ車を止め、おばあさんへ近づいた。そして、腕を組むようにして交差点を渡り始めた。母が無事に渡り終え私は安堵した。車に戻ってきた母を私は興奮気味に迎えた。

ところが、車に戻った母の表情はとてもこわばっていた。それは、横断中のおばあさんが、「迷惑をかけてすみません」と何度も、母の胸が痛くなるほど謝ってきたからだった。しかも、母に対して、「早く車をどかせ。」という怒鳴り声すらも襲っていたのだ。「なぜ交差点を渡ろうとしただけの者が、その行為を助けようとした者が、心に傷を負わなければならないのか。」

私は強い憤りを感じた。

「誰もが安心安全な交通社会」は当たり前には存在していなかった。だから、私達が、いや、私が「何とかしなければならない。」と強く決意した。

私は、行動に出た。学校の敷地内ではなく、一般道の交差点に立ち、道行くドライバーや通行人に声をかけた。「気をつけてね。行ってらっしゃい。」朝は元気に送り出し、帰りは笑顔で迎え入れる。家族と毎日交わしている無事を祈る言葉だ。正直、「たかが中学生の言葉では」と、不安になるときもある。でも、そんな私を支えているのは、心の底から湧き出てきた、「何とかしなければ」という思いだった。すると、顔見知りも増え、いつしか、車の中の人とも視線で会話ができるような感覚を得た。

「全ての人が安心安全に過ごせる交通社会」を人任せにはしてはいけない。私達こそが当人だ。まずは、自分自身が一歩を踏み出す。この一歩がいつか大勢の人たちが通る安心・安全の為の大きな道と必ずなる。

私は明日も、この交差点にたち、ドライバーの皆さんと、会話を交わす。「行ってらっしゃい。」「行ってくるよ。」

私にはみんなの無事を祈る声が、しっかりと聞こえてくる。



第49回交通安全子ども自転車山梨県大会

第49回交通安全子ども自転車大会（山梨県警察本部・（一財）山梨県交通安全協会共催）が7月14日、緑が丘公園体育館で開催されました。本大会は、児童が交通知識を身に付け、運転技術を高めることによって自転車の交通事故防止を図るもので、毎年開催しており、今年は、県内の各地区代表13校16チーム、60人の選手が参加して、学科・法規・技能走行の各テストを競い合いました。主な成績は次のとおりです。

◆団体部門

優勝 高根東小 A
準優勝 高根東小 B
第三位 鯉沢小学校
第四位 田富南小学校A
第五位 一宮北小学校

◆個人部門

優勝 渡邊 杏征（高根東小A）
準優勝 坂本 佳晴（高根東小A）
第三位 太田 なお（高根東小A）
第四位 坂本 真緒（高根東小B）
第五位 下條 由奈（高根東小B）

なお、優勝した北杜市立高根東小チームは、8月8日、東京ビックサイトで開催された全国大会に出場し、47チーム中、14位と好成績を残しました。



優勝、準優勝の高根東小の皆さん

交通安全広報 写真入選決定!



入選した日向様の作品

募集しておりました交通安全広報写真の入選は、パトロール犬雪太郎君の「右よし左よし! Safety Drive! なのだ(わん)」に決定しました。作成者の甲府安協城東支部の日向様には記念品を贈呈いたします。

交通安全協会入会のお願いです

山梨県交通安全協会では、免許証の取得・更新時に交通安全協会への入会をお願いしております。皆様からの会費は、悲惨な事故を一件でも減らすための活動、交通安全運動、交通事故防止県民運動、子ども自転車大会・中学生弁論大会・高校二輪車安全教室等の開催、チャイルドシートの無料貸出、県内小学校新入学児童全員への交通安全グッズの配布等の各種交通安全活動の経費として全て活用させて頂いております。

交通安全協会会員特典

- ◎ 弁護士無料法律相談
- ◎ 交通事故見舞金制度
- ◎ 免許証ケース及びセーフティドライブマップ等を進呈
- ◎ Eメール会員の皆様には更新をEメールでお知らせ
- ◎ 経歴証明書発給の助成

詳細は山梨県交通安全協会(TEL.055-280-5550)にお問い合わせ下さい。

各地区交通安全協会の活動

北 杜 高齢者サポートカー体験実施



鵜 沢 交通安全講話の実施



甲 府 南甲府 甲府市開府500年パレードの交通整理を両安協で合同実施



萁 崎 二輪車に対する安全指導実施



南アルプス 高校通学路の街頭監視



南 部 身延駅で黄色い羽根の配布



笛 吹 道の駅での交通安全街頭指導



日下部 交通安全教室の開催



富士吉田 東尾理子さんを一日警察署長に迎えて啓発グッズの配布



大 月 仮面女子の猪狩ともかさんを一日警察署長に迎えて安全運動出発式



上野原 街頭指導所の開設

